

秋田障害者職業センター リワーク支援作業課題一覧

作業課題		内容・目的
立位作業	ボルトナット組立・分解	週1回半日程度、立位での軽作業を行います。 体力・集中力の回復を図り、正確性や疲労感を確認します。
	とうろう作り	
	事務用品のピッキング	
事務作業	数値チェック	数字の照合作業や、請求書の作成など、紙ベースの事務作業を行います。 集中力の回復を図るとともに、正確性や疲労感を確認します。
	物品請求書作成	
	作業日報集計	
報告書作成		リワーク期間中事業所、ご本人、当センターへの打ち合わせ場面を設定します（中間期、終了期）。その際に報告するための報告書（リワーク支援の通所状況等、復職に向けた準備状況を記載）をまとめます。
3分間スピーチ		自由に話題を考え、3分程度のスピーチを行います。自身の考えをまとめること、対人緊張に慣れることを目的としています。
リワークまとめプレゼンテーション		受講を通じて自身が得た「気づき」や再休職予防のための対策等について、他の受講生に対してプレゼンテーション形式で発表し、復職に向けた総まとめを行います。
その他（任意課題）		読書：病気や復職に関する図書を読み、ご自身の病気やストレス場面への認知、対処法の傾向等に関する理解をさらに深めていきます。 自主課題：仕事に関連する作業課題や、復職準備講習で活用したワークシートの作成等、スタッフとの相談のもと、課題を設定し取り組みを行います。目標やスケジュールを立てて取り組むことで自己管理スキルの維持向上を図ります。

★利用の期間や復職後の業務、作業の進捗状況によって全ての作業を行わない場合もあります。